

選挙のあそび
まちづくり



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート
2013.4.12.No.1128.

ご相談はお気軽に
TEL とも **3905-0970**
FAX

さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団
区役所内 3908-7144
<http://www.kitanet.no.jp/~kyoukita/>

おさそいあわせて、ご参加ください。(はきなれた上ばかり、お持ち下さい)

まちづくりは住民が主人公で



春のつどい

4月13日(土) 1時30分~

○桐ヶ丘中学校・ランチルーム
(4階ですが、エレベーターがあります)

○文化行事 和太鼓、ハーモニカ
復興支援の歌「花は咲く」をみんなで歌いましょう

○おはなし  前都議会議員
そねはじめ

会場に展示材!

そねはじめ作 切り絵
オリジナル 切り絵Tシャツ

桐ヶ丘遺跡発掘現場
赤羽~桐ヶ丘 桜
原発ゼロへ 3・10 飛鳥山集会
桐ヶ丘中央公園の樹木園

<プログラム案>

1:30 オープニング 太鼓小組の皆さん
南会あいさつ
ハーモニカ演奏

1:45~ ご報告 さがらとしこ区議
おはなし そねはじめ前都議

2:15~ 会場からの発言
御句や要望にたいしてそねはじめ
要求マップをつくりましょう。

3:15~ ハーモニカをみんなで歌おう

新年度早々、北区とゆるがす貝曾収収具事件

◎4月9日(火)夜からのマスコミ報道のように、区立中学校の新築工事をめぐって、「入札予定価格に極めて近い金額(マスコミ報道)を建設業者に教え、現金500万円を受けとったとして、59歳の区宮繕課職員が逮捕されました。

◎10日(水)朝から報道陣がつけかける中、10時から夕方までの長時間にわたって、北区役所庁舎内での家宅捜索がおこなわれました。また、工事現場や建設事業所も捜索を受けました。

◎10日、午後1時半~正副議長、各会派の幹事長会議が開かれ、山田副区長、総務課の部長、課長、契約管財課長、職員課長、宮繕課長が出席して、謝罪するともに経過を説明しました。
花川区長は、区民と関係各位への「お詫言」を発表しました。この、議会の幹事長会には出席しませんでした。



「カドウとはなくて、ボケの花ですよ」とのご指摘をありがとうございます。
まちがえぬようにしよう、と思いつながら、まちがえしてしまいました。
2013. 4. 3.

4月22日まで区民意見をよびかけた。提出先 ☎14-8508 (住所は不要) 企画課へ



区民施設削減で
なにをねらう

北区公共施設 再配置方針案

北区が7月にも策定をめざすとしている「公共施設再配置方針案」。耳慣れない計画ですが、そのねらいはなんでしょうか。

●20年間で区民施設を15%削減

方針案は「現状のまま施設を維持し続けていくことが困難」として、今後20年間で区内にある公共施設の総量を「15%程度削減する」としています。しかし導き出された削減目標は、今後もずっと厳しい財政状況が続くことを前提とした、机上の計算が根拠となっています。

●「削減ありき」でサービス切り捨て



売却されるはこね荘

この目標に基づき、「用途転換」「集約化・複合化」「統廃合・廃止」をすすめるとしていますが、「削減ありき」の計画では、区民サービスが著しく切り捨てられてしまいます。

実際、方針案は「施設の集約化・複合化については、必ずしも利便性が向上するケースばかりではない」と明記。方針案を先取りする形で、はこね荘の売却や、児童館の整理・縮小も打ち出されており、多くの区民から「なぜサービスを低下させるのか」との声が寄せられています。

●「民間活力」の呼び込みがねらい

方針案は「民間の資金や手法を活用できるよう…検討」するとしていますが、指定管理者制度でもすでに矛盾が噴き出しているのに、歯止めなき「民間まかせ」をこれ以上拡大させるべきではありません。

国保料を 大幅値上げ

自民・公明・民主
みんな・社民
オール与党派
会派が賛成

4月からこれだけ上がる国保料

●給与所得者(年収300万円)3人世帯のケース
(世帯主35歳+配偶者35歳・収入なし+子10歳・収入なし)

2012年度 231,399円
↓
2013年度 257,124円 **25,725円増**

●年金受給者(年収230万円)2人世帯のケース
(世帯主65歳+配偶者65歳・収入なし)

2012年度 116,869円
↓
2013年度 130,612円 **13,743円増**

「大きく動き出すまちづくり」区長
徹底した再発防止と住民の声をかき

●新年度の予算編成にあたり、区長は十軒前の開発や方舎改築問題など、「大きく動き出すまちづくり」を打ち出していますが、住民が主人公こそ。

●表面のように、貝増収収束事件の捜査は、これからもつづきます。議会としてもなぜこのような事件がひきおこされたのかを明らかにし、再発を防止するための実効性ある対策を考えてゆかねければなりません。党区議団として、全力でとりくみます。

昨年引き続き、4月から国民健康保険料が大幅値上げに。国保料は23区統一ですが、2年前の算定方式変更にもなつて導入された減額措置を、さらに縮小したことなどが原因です。

「これ以上の値上げはやめて」という区民の悲痛な声をうけ、日本共産党北区議員団は2月、区長に値上げ中止を申し入れました。しかし区は、値上げ条例案を議会に上程、自民、公明、民主、みんな、社民の賛成で可決しました。日本共産党は、高齢者や低所得者ほど負担が重くなると、条例案に反対。新社会も反対しました。

暮らし応援の政治へ 消費税増税中止、賃金引き上げこそ

日本共産党が代表質問で求めた消費税増税中止に、区長は「(国会での決定を)尊重すべき」と答弁。党区議団は、大企業の内部留保活用で賃金を引き上げる、暮らし応援の政治こそ必要だと主張しました。

「増税中止を求める署名」は、4/29の演説会で集約し国会へ
赤羽会館での